



# 監査報告書

平成 29 年 5 月 24 日

社会福祉法人 白老宏友会  
理事長 茂木 静 様

監事 吉田 稔 

監事 煤 孫 正 美 

社会福祉法人白老宏友会の平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの平成 28 年度の理事の職務執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法およびその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等(事業報告及びその付属明細書)について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類(計算書類及びその付属明細書)及び財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査意見

- ・事業報告書は、関連する法令及び通知に従い、当法人の事業の執行状況を正しく示し、不正の点はないと認めます
- ・財産目録、貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書は、関連する法令及び通知に従い、当法人の資産と負債の状況を正しく示し不正の点はないと認めます
- ・法人及び各施設の経営については、適正に経営されていることを認めます
- ・職員配置基準を満たし、適正な労務管理がされたことを認めます
- ・支援記録、その他については、適正に整理されていることを認めます
- ・預り金については、適正に処理されていることを認めます